東洋医学公益講座

第31回

- ✓ 講師：羅　予澤
- ✓ 提供：未病予防協会
- ✓ 協賛：　㈱ベンチャーバンク

先人の智慧、後世の階段

東洋医学生理学基礎　肺②

人体は「神」の宿主にすぎない!?

神（じん）
精神＆神経の活動を通じ、

肉体を操る目に見えないもの

- ✓ 心臓の鼓動
- ✓ 呼吸
- ✓ 血液のデトックス
- ✓ 夢を見る
- ・・・あらゆる生体活動

五臓に宿る「神」

- ✓ 心蔵神（しん）
- ✓ 肝蔵魂（こん）
- ✓ 肺蔵魄（はく）
- ✓ 脾蔵意（い）
- ✓ 腎蔵志（し）

肺に宿る七魄

- ✓ 尸狗（しぐ）
- ✓ 伏矢（ふし）
- ✓ 雀陰（じゃくいん）
- ✓ 呑賊（どんぞく）
- ✓ 非毒（ひどく）
- ✓ 除穢（じょえ）
- ✓ 臭肺 （しゅうはい）

尸狗（しぐ）

狗 ＝ 犬の意味 → 警戒感

肺機能が低下すると

- ✓ 就寝中の人の気配に気づかない
- ✓ 目覚めが悪くなる

伏矢（ふし）

体の俊敏さ、条件反射力

肺機能が低下すると

✓ 反応が鈍くなる

雀陰（じゃくいん）

生殖能力

雀＝男性の生殖器

陰＝女性の生殖器

肺機能が低下すると

✓ 性欲がなくなる

✓ 朝の勃起がなくなる

呑賊（どんぞく）

白血球のマクロファージのような働き

⇒　ウィルスなどの異物を貪食する

肺機能が低下すると

✓ 免疫力が低くなる

非毒（ひどく）

毒を無毒にする働き

肺機能が低下すると

✓ デトックスの働きが悪くなる

除穢（じょえ）

汚れた物を外へ押し出す・排除する
（便・尿・汗）

肺機能が低下すると

✓ 体内の老廃物が溜まりやすい

臭肺（しゅうはい）

呼吸機能

肺機能が低下すると

- ✓ 呼吸が短い
- ✓ 無呼吸症候群

七魄は肛門から出る!?

肛門の別名 ＝ 魄門

人が死ぬ時、

七魄が肛門から人体を離れる

肺の機能　「粛降(しゅくこう)」

粛 ＝ 清める

- ✓ 吸った空気中のウィルス・菌など
  繊毛と唾液でカットする機能
- ✓ 呑賊、非毒、除穢による掃除
- ✓ 外部から侵入した異物などを
  咳・くしゃみで外へ出す

肺の機能　「粛降(しゅくこう)」

降 ＝ 金の気

上から下に下がる気

体内の熱・水が皮膚から外に逃げる
ことなく再び体内にもどり循環する

肺と時間と空間との関係

肺 ＝ 金の気

- ✓ 季節＝秋（太陽エネルギーが弱くなる）
- ✓ 時間＝夕方（日が沈む）
- ✓ 方位＝西（日が沈む）

肺は吐く息を司る

- ✓ 吸う…腎の気の働き
  体が膨張し、圧力が1番高い時

- ✓ 吐く…肺の気の働き
  体が収縮し、酸素が全身の隅々に

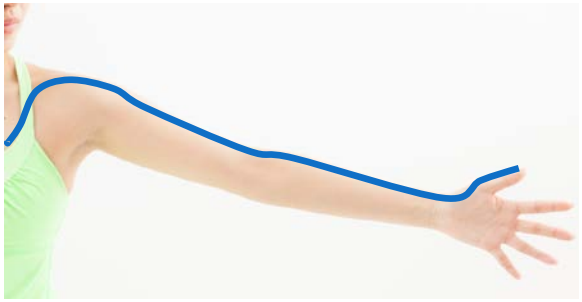
肺と大腸の表裏関係

経絡の位置：腕の表裏

大腸（腕の前の外側）

肺　（腕の前に内側）

内側＝手太陰肺経



外側＝手陽明大腸経

臓器の位置：肛門の表裏

大腸（盲腸から肛門まで）

肺　（全身の皮膚）

朝の勃起不能は

肺のせい!?